

参院選後の市場環境について

作成日 2016年7月11日

さらなる円高進行や日本株急落を警戒した市場の不安は和らいだとみています。

7月の参院選は安倍首相率いる自民党が勝利しました。選挙結果などを受け、日経平均株価は投開票日翌日の11日(月)は前週末比601円高となりました。今年1月の時点では、「日本の株価は、夏の参院選までは政策期待に支えられるが、参院選後は年末にかけ下落する」とのシナリオを市場は警戒していました。現時点では、ファンダメンタルズ(基礎的条件)面では以下の理由から、さらなる円高進行や日本株急落を警戒していた市場の不安は和らいだと考えられます。むしろ、チャート分析面では、ドル(対円)も日経平均も、下値固めのサインとされるダブルボトムを現時点までにつけた形となっており、ともに当面は堅調に推移すると考えられます。

理由①

米国で着実な景気拡大が確認されつつあること

■6月の米国雇用統計(7月8日現地公表)は、米国景気の拡大が続いていることを市場に印象づけ(右下「コラム」参照)、ダウ工業株30種平均は歴史的な高値圏の18,000ドル台に上昇しました。グローバル投資家の市場心理は、米国株価に大きく左右されることから、同日の欧州市場でも株価は軒並み上昇しました。米国景気が着実に拡大を続けることは、日本の株価だけでなく、英国の欧州連合(EU)離脱で変動性が高まりやすくなった欧州株価の下支え要因です。加えて、年後半にかけて米国の利上げ観測に伴う日米金利差の拡大期待により、円高進行を抑制する要因にもなると考えられます。

理由②

国民投票で分裂した英保守党が融合に動き出したこと

■英国では、キャメロン首相の辞任表明に伴う与党・保守党の党首選は、議員による第2回投票(7月7日)で、穏健な残留派であったメイ内相が2位の候補を大きく引き離し、女性首相が誕生する見通しとなりました。すでに離脱派リーダー格のジョンソン前ロンドン市長が不出馬表明で党首選を脱落していたことに加え、同氏を押し上げるように党首選に出馬を表明した離脱派のゴープ司法相も脱落しました(注)。国民投票を巡って分裂した英保守党が、融合に向けて予想外に早く動き出したことは、市場の不安心理を和らげる要因と考えられます。

(注)ゴープ司法相は「今年2月、ためらう前ロンドン市長に離脱派陣営に加わるよう説得した」(英紙デイリーテレグラフ、6月26日付)とも報じられた離脱派の中心人物です。

担当：チーフストラテジスト 杉山 修司
東京大学経済学部卒、ロンドン大学LSE修士
日本銀行為替課ほか、格付会社S&P、ドイチェ・アセット・マネジメントを経て、2016年から現職(業界経験年数25年)

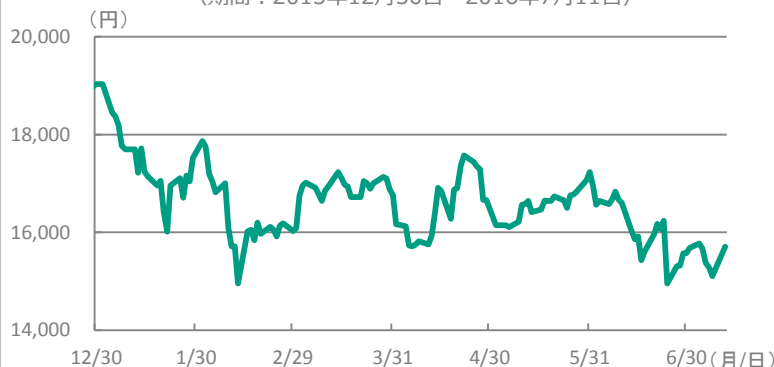
理由③

消費増税先送りに加えた安倍政権の財政出動への期待

■参院選に勝利した安倍政権に対して、海外主要紙は「市場が期待するのは、憲法改正でなく、経済政策である」(英紙ガーディアン)とか、「安倍政権は海外投資家が期待するような施策には消極的では」(米紙WSJ)との反応です。もっとも、「米国のトランプ旋風や英国のEU離脱国民投票と比較し、日本人は安定を選んだ」(米紙NYT)として政権の安定性を評価する見方や、参院選を前にした消費増税先送りや参院選後に期待される財政出動が景気を下支えするとの期待感が市場にはあります。「参院選後は年末にかけ日本の株価は下落する」とのシナリオは大きく修正を迫られると考えられます。

日経平均株価の推移

(期間：2015年12月30日～2016年7月11日)



出所：FactSetデータをもとに明治安田アセットマネジメント作成

《コラム》6月の米国雇用統計

(i) 雇用者数が大幅に増加し、1カ月前に市場で台頭した「雇用情勢の悪化」懸念を払しょくする内容でした。加えて、(ii) 賃金上昇率が、FRB(米連邦準備制度理事会)のインフレ目標値2%を超える前年比2.6%増と、約7年振りの伸びとなりました。ほぼ完全雇用の状態となり、今後賃金上昇がインフレ率を押し上げ、FRBの利上げにつながっていく可能性を市場に印象づけました。

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における筆者の個人的見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。